「自分自身を上演する」発表会

いったいどんな作品が生まれるのか...?!ご期待ください!

(10/14発行)

2025年

11/9(日)14:00開演(13:30開場)

会 場 | 茨木市文化・子育て複合施設おにクルきたしんホール(多目的ホール)

作・出演 | 「自分自身を上演する」創作プログラム参加者

※入場無料・予約不要・自由席※未就学児入場不可

「おにクルで創ろう」は、参加者を募り、第一線で活躍するアーティストである講師の指導のもと、舞台芸術作品を創作・発表するプログラムです。

今年は、劇作家・演出家の神里雄大さんを講師に迎え、 公募で集まった創作参加者10名が、10/10より約1か月をかけて、 普段自身が感じていることや訴えたい思いを文字に起こし、物語と して構成し、推敲し、リハーサルを経て、お客様の前で「上演」する という取り組みを行っています!

発表会では、参加者が創作した10作品を「上演」します。 参加者それぞれの取り組みの集大成となるステージに、 どうぞご期待ください!

> おにクルで創ろう 「自分自身を上演する」 詳細はこちら



作品詳細

ただいま、創作進行中!

発表作品の詳細は 11月2日(日)に公開予定です。 どうぞお楽しみに!



講師:神里雄大

(劇作家・演出家/岡崎藝術座主宰)

各地を訪問し採集したエピソードを元に、「移動」「越境」をテーマにした作品を発表している。2006年『しっぽをつかまれた欲望』(作:パブロ=ピカソ)で利賀演出家コンクール最優秀演出家賞、2018年『バルパライソの長い坂をくだる話』で第62回岸田國士戯曲賞を受賞。

稽古場レポート Vol.01

10/10(金)、オリエンテーションを実施しました!

今日からスタートした舞台創作プログラム「おにクルで創ろう 『自分自身を上演する』」。

第1回の本日は、創作プログラム、公演制作体験プログラムに参加の皆さん、講師の神里雄大さん、スタッフが初めて顔を合わせ、自己紹介や創作を始めるにあたってのブレストを行いました。参加者一人ひとりがこのプログラムにどんな思いで応募したのかを共有し、お互いの人となりを知る時間となりました。

さて、これからどんな創作が生まれていくのでしょうか!?



稽古活動の様子は、おにクル公式Xにて発信中! 「#自分自身を上演する」でご覧いただけます。



お問い合わせ

茨木市文化・子育て複合施設おにクル おにクルオフィス

TEL | 072-631-0296(9:30~18:00/第2·第4月曜日休館)

主催 | 茨木市文化・子育て複合施設おにクル指定管理者 おにクルみらい

